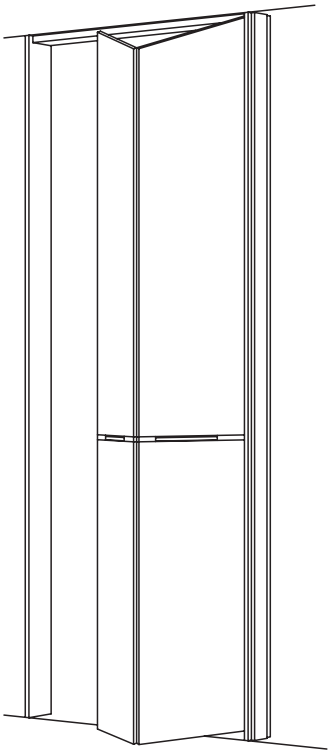
sanwa company

22-00707E-00

Porletta

ポルレッタ施工・取扱説明書

《クローゼット折れ戸》



●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は保証書を兼用しています。大切に保管してください。
●『本製品』に関するお問い合せは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品は、サイズやカラーのバリエーションを幅広く取り揃えたシンプルデザインのクローゼット折れ戸です。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

ポルレッタ　クローゼット折れ戸

sanwa company

施工説明書

■施工前に、この施工説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
■この説明書には、取扱説明書および保証書が掲載されています。施工後は必ずお施主様にお渡しください。

1 施工上のご注意

安全に施工し、また安全に使用していただくために、下記事項を必ずお守りください。

●本商品は室内専用です。
屋外や浴室などの水がかり部分や他の用途へのご使用はおやめください。

●枠を躯体へ取付ける際は、水準器・下げ振り等で必ず水平・垂直になっているか確認してください。

●枠をコンクリートやモルタルに直付けしないでください。
やむを得ず直付けする場合は、枠材木口と下地面の間に、必ず防水処理をしてください。

●枠の組立てには、同梱のねじを使用してください。
他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。

●扉や枠セットの保管は、湿気や直射日光の当る場所を避けてください。また、立てかけた状態での保管は、やめてください。保管状態が悪いと、反りやねじれの原因となります。

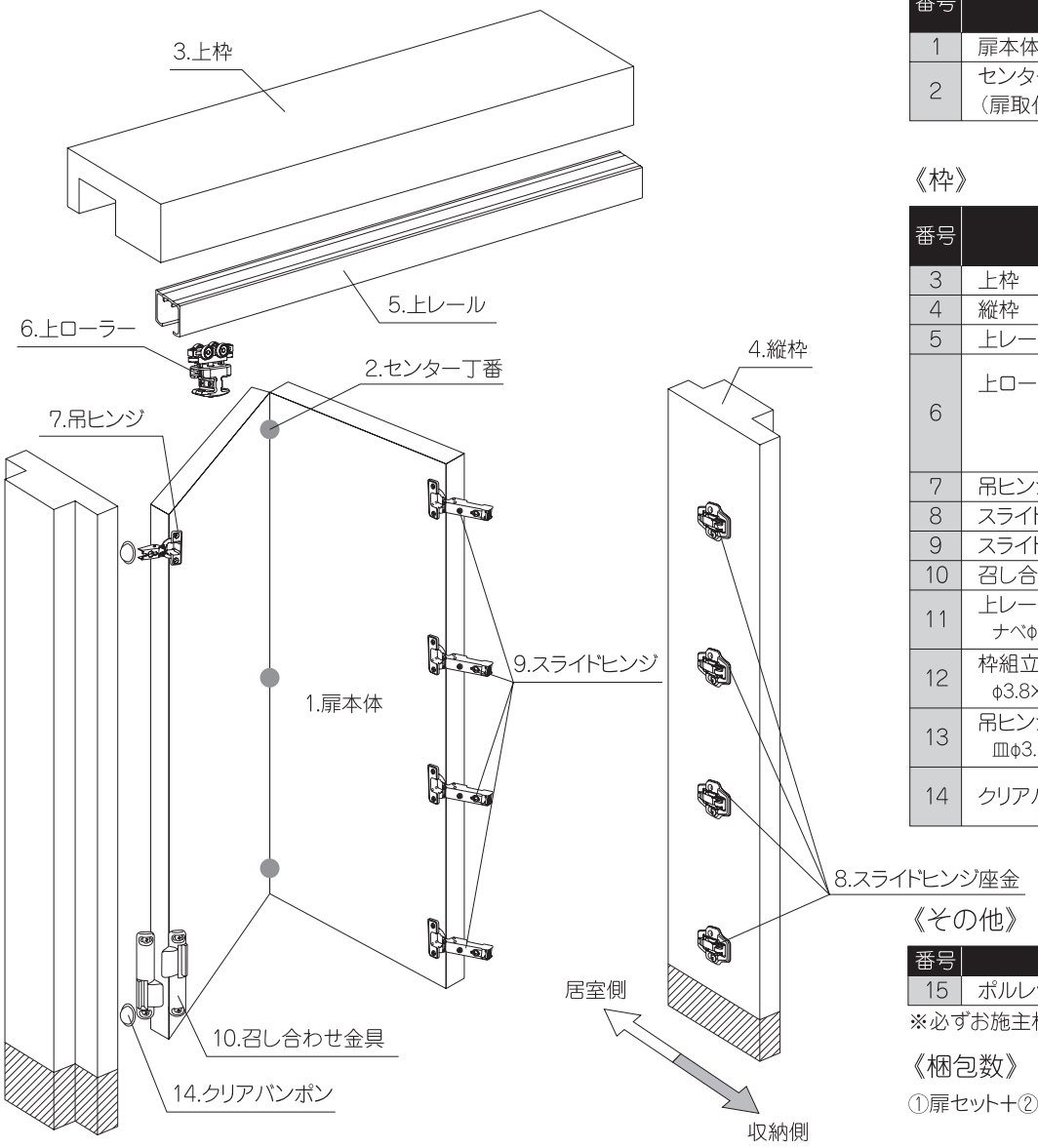
●施工後は、キズや汚れを防ぐために、ダンボール等で養生してください。

●扉や枠が汚れている場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を浸し、かたく絞って拭き、乾いた布で拭取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。変色・変質のおそれがあります。

⚠注意 本編中にもこの表示がいくつか記載されていますが、これは『取扱を誤った場合に、使用者が傷害を負う危険及び物的損害の発生が想定される』ことを示します。

2 全体図

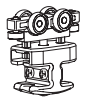
ノンレールタイプ《W735　W1190　W1645》



《扉》

番号	名称	数量		
		W735	W1190	W1645
1	扉本体	1	2	2
2	センター丁番 （扉取付済）	3	6	6

《枠》

番号	名称	数量		
		W735	W1190	W1645
3	上枠	1	1	1
4	縦枠	2	2	2
5	上レール	1	1	1
6	上ローラー 	1	2	2
7	吊ヒンジ	1	2	2
8	スライドヒンジ座金	4	8	8
9	スライドヒンジ	4	8	8
10	召し合わせ金具	2	2	2
11	上レール取付ねじ ナベφ3.5×40	3	4	5
12	枠組立ねじ φ3.8×51	6	7	8
13	吊ヒンジ固定ねじ 皿φ3.5×16	22	44	44
14	クリアバンパン	—	2	2

《その他》

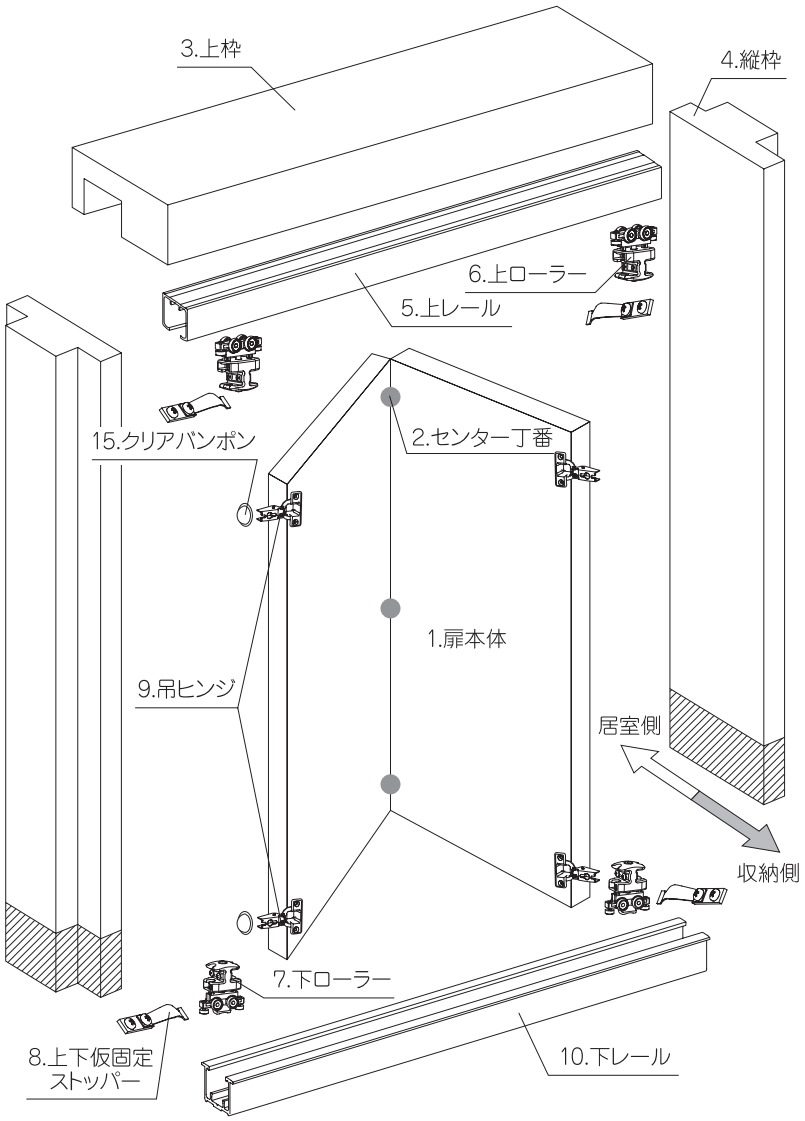
番号	名称	数量
15	ポルレッタ施工･取扱説明書（本紙）	1

※必ずお施主様にお渡しください。

《梱包数》

①扉セット十②枠セット

レールタイプ《W2562　W3398》



《扉》

番号	名称	数量	
		W2562	W3398
1	扉本体	3	4
2	センター丁番 （扉取付済）	9	12

《枠》

番号	名称	数量	
		W2562	W3398
3	上枠	1	1
4	縦枠	2	2
5	上レール	1	1
6	上ローラー	6	8
7	下ローラー	6	8
8	上下仮固定ストッパー	4	4
9	吊ヒンジ	12	16
10	下レール	1	1
11	上レール取付ねじ ナベφ3.5×40	8	10
12	下レール取付ねじ ナベφ3×25	8	10
13	枠組立ねじ φ3.8×51	10	12
14	吊ヒンジ固定ねじ 皿φ3.5×16	24	32
15	クリアバンポン	4	6

《その他》

番号	名称	数量
16	ポルレッタ施工·取扱説明書（本紙）	1

※必ずお施主様にお渡しください。

《梱包数》

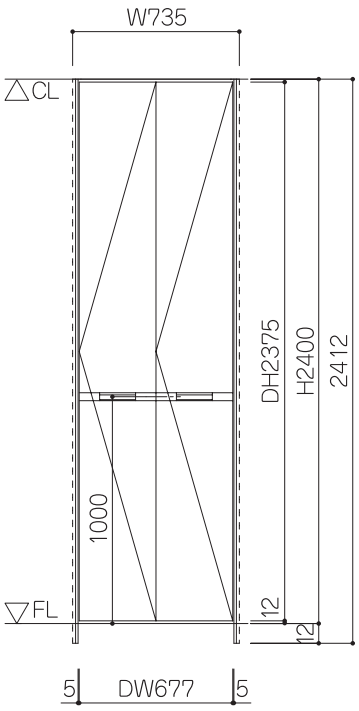
①扉セット＋②枠セット

3 納まり図

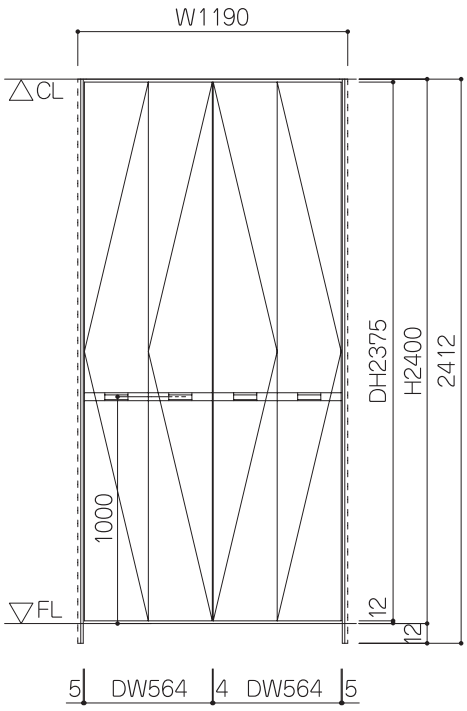
ノンレールタイプ

《姿図》

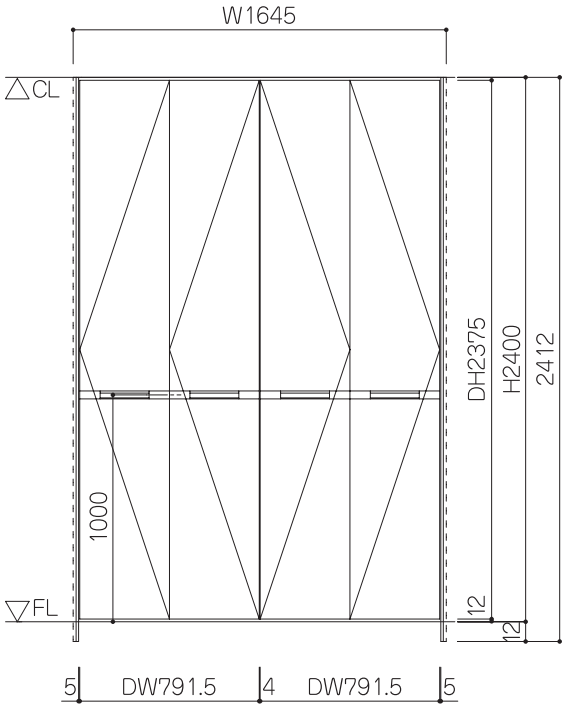
■ W735

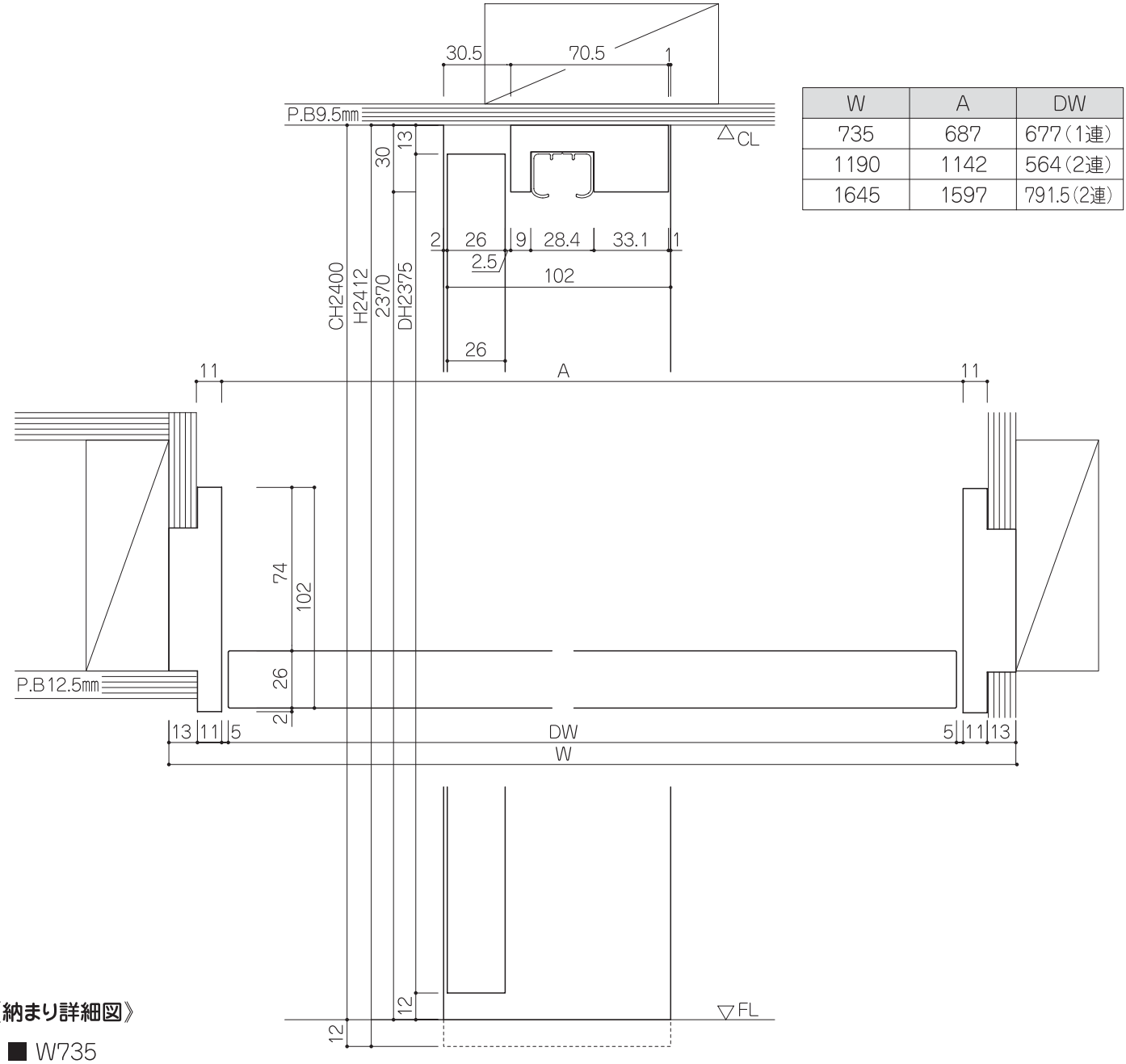


■ W1190



■ W1645

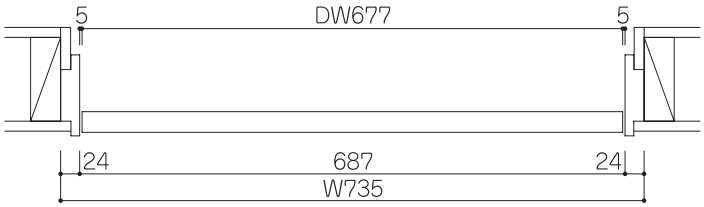




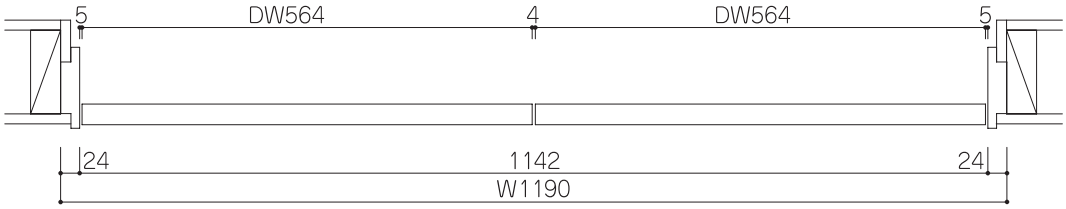
W	A	DW
735	687	677（1連）
1190	1142	564（2連）
1645	1597	791.5（2連）

《納まり詳細図》

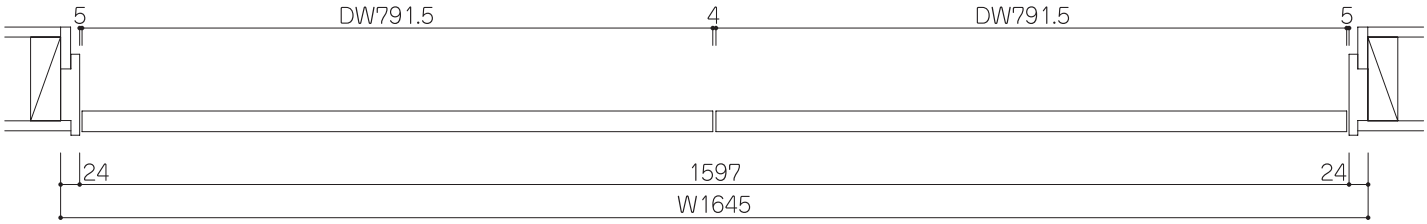
■ W735



■ W1190



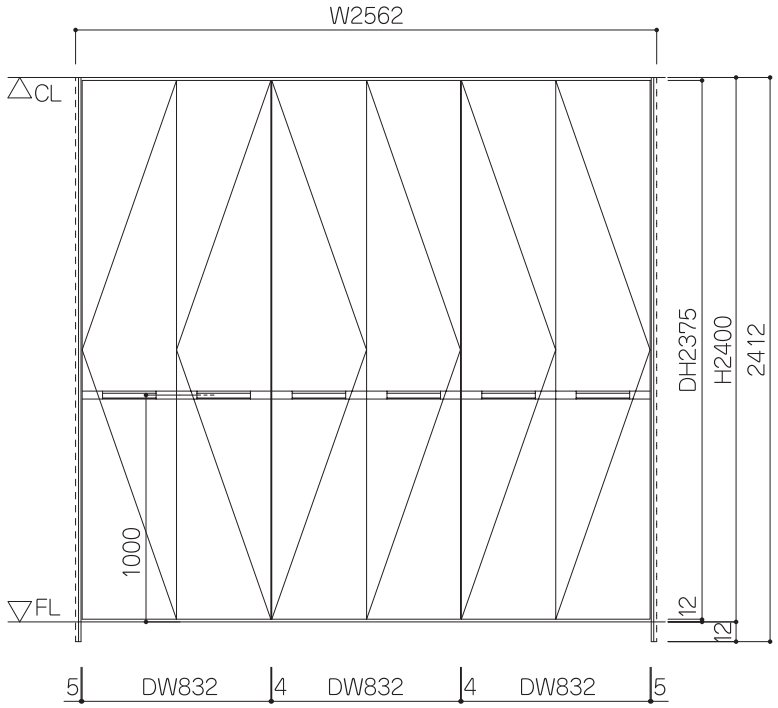
■ W1645



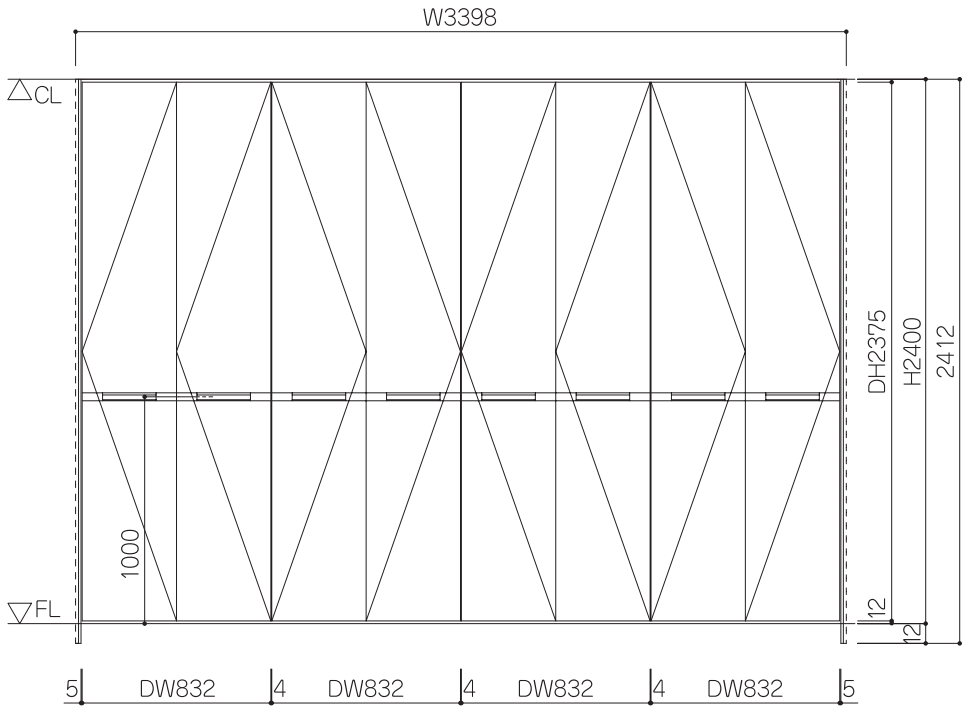
レールタイプ

《姿図》

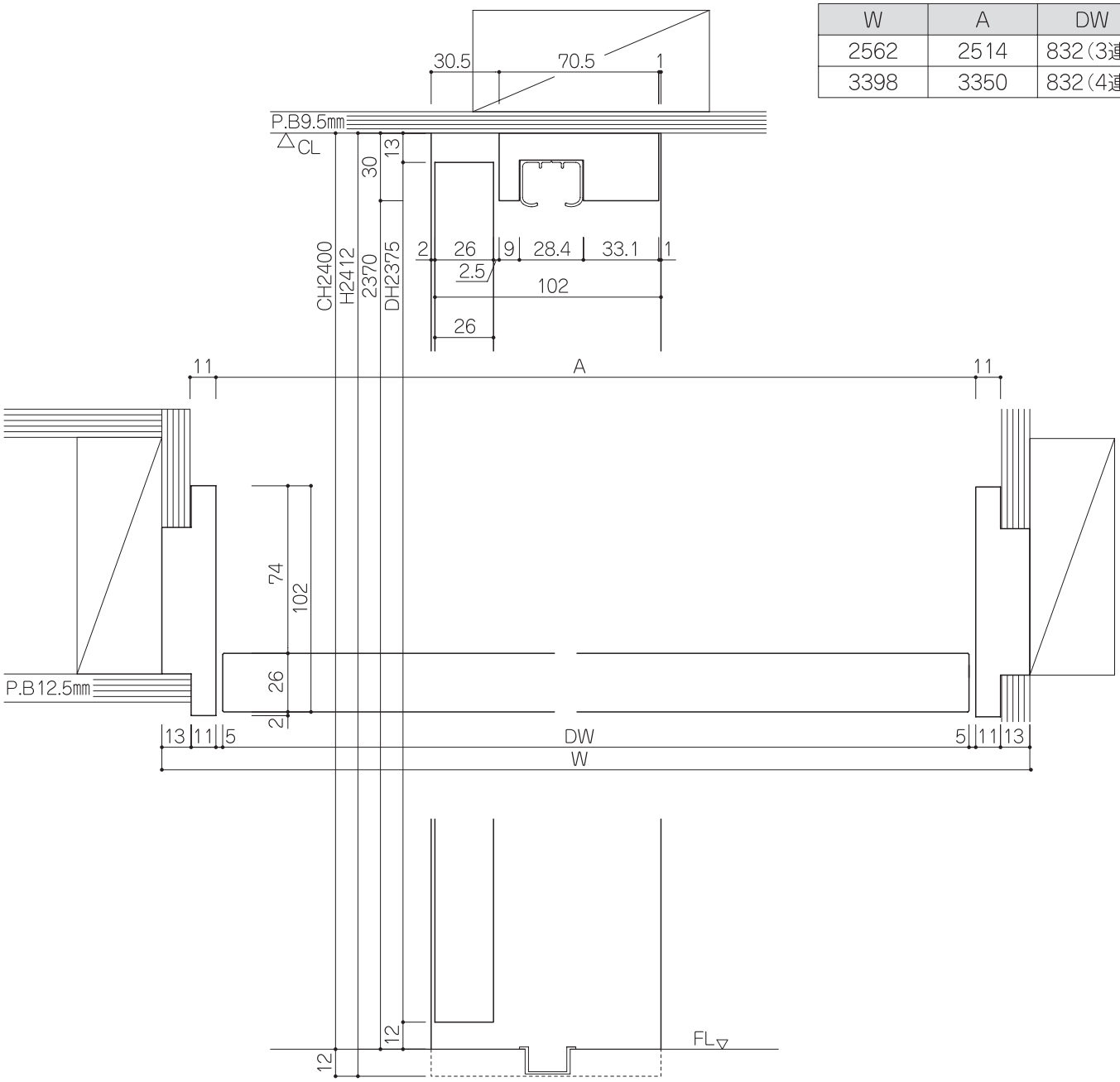
■ W2562



■ W3398

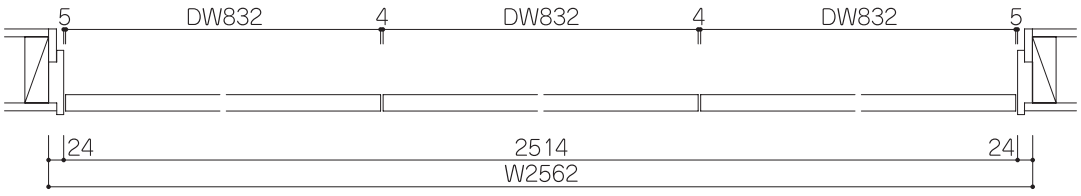


W	A	DW
2562	2514	832（3連）
3398	3350	832（4連）

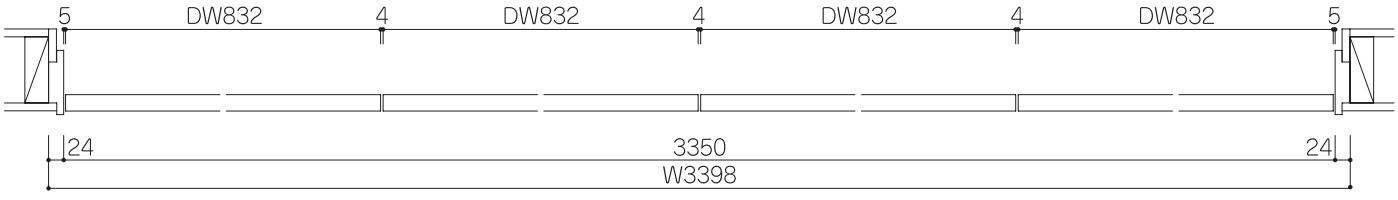


《納まり詳細図》

■ W2562



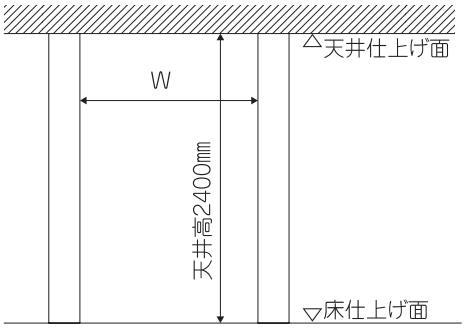
■ W3398



4 開口部の確認

右記の枠外寸法（枠外巾・枠外高）を参考に開口を設定してください。

《標準建具H2400の場合》



必要開口寸法

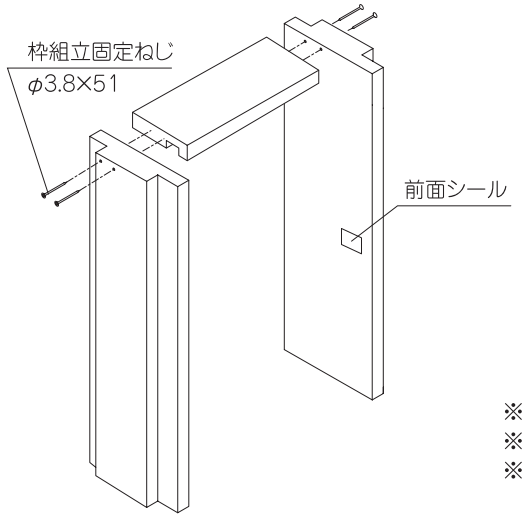
W寸法	
1連（0.5間）	735
2連（0.75間）	1190
2連（1.0間）	1645
3連（1.5間）	2562
4連（2.0間）	3398

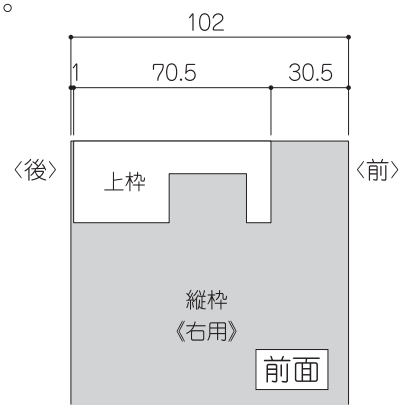
H寸法
特注H1800～2399
H2400
特注H2401～2600

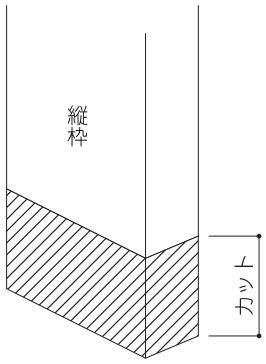
※W寸法は製品寸法を表します。
※枠は標準H＋12㎜となります。床おさめに応じて現場にて下端をカットしてください。

5 枠の組立

同梱の枠組立固定ねじで枠を組立ててください。

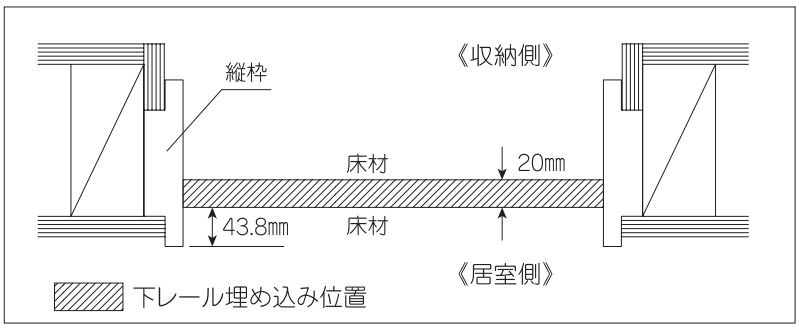


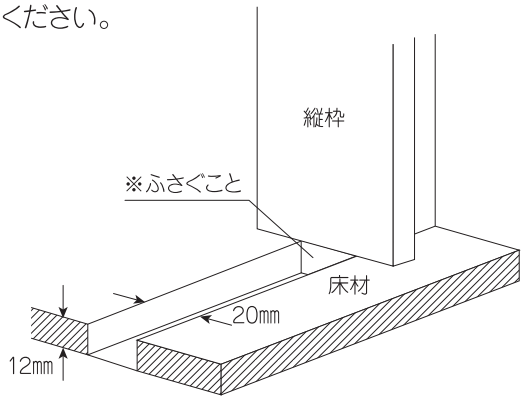




※縦枠の上下・前後方向に注意し組み立ててください。
※上枠の前後方向に注意し組み立ててください。
※床先貼り施工の場合は、枠を組立てる前に縦枠の下端をカットしてください。

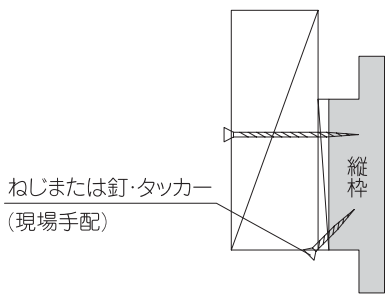
◆下レールを使用する場合は、下図を参考に下レールのスペースを確保してください。

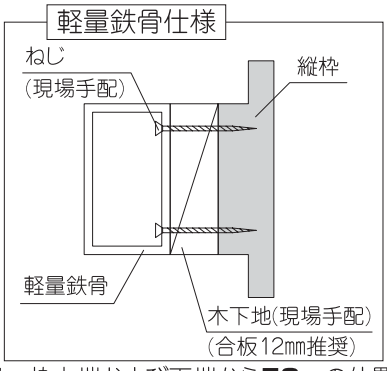


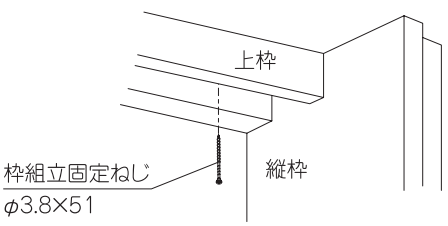


6 枠の固定

①縦枠は下地からねじまたは釘、タッカー（現場手配）で固定してください。 ②上枠は枠組立固定ねじで固定してください。
※縦枠にガイド穴はありません。







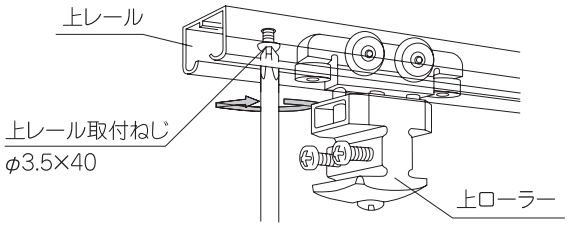
※縦枠推奨取付ピッチ：**300㎜**程度（ただし、枠上端および下端から**50㎜**の位置は必ず固定してください。）
※軽量鉄骨下地の場合は、枠との間に**必ず木下地を入れてください。**

7 施工手順・ノンレールタイプ

W735·W1190·W1645

《1.上レールの取付》

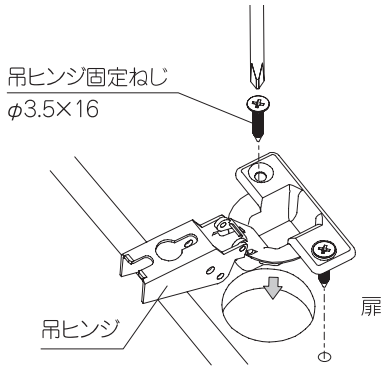
あらかじめ上レールに上ローラーを差し込み
上レールを上枠に取り付けます。



《2.部品の取付》

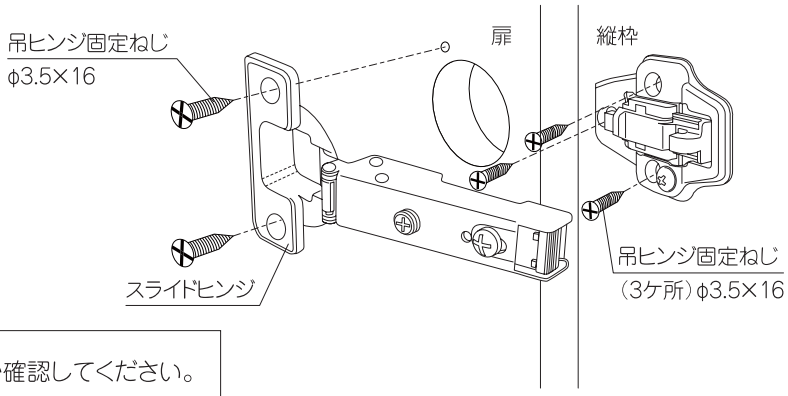
戸先側

手回しドライバーで吊ヒンジ固定ねじを
締め付けて固定してください。(2か所)



吊元側

吊ヒンジ固定ねじでスライドヒンジを扉の下穴位置に、
スライドヒンジ座金は縦枠の下穴位置に手回しドライバーで取り付けてください。



⚠注意

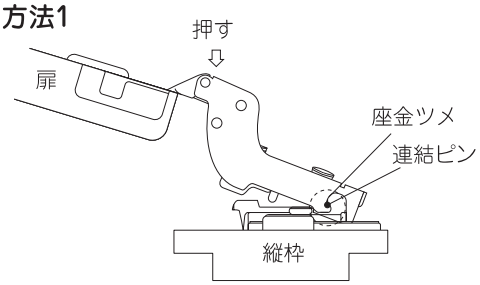
取り付け前に、下穴の中に木くずやごみが入っていないか確認してください。
確実な取り付けができず、扉落下事故となります。

《3.扉の吊り込み》

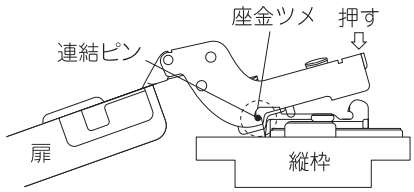
①下図のように前後どちらかの連結ピンを座金
ツメ部分に入れ、上から押してください。

⚠注意 建具の吊り込みは、必ず2人以上で行ってください。

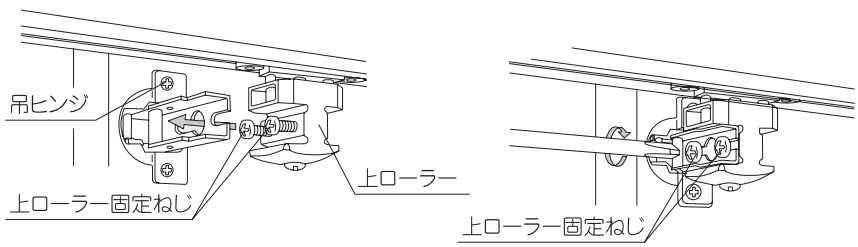
方法1



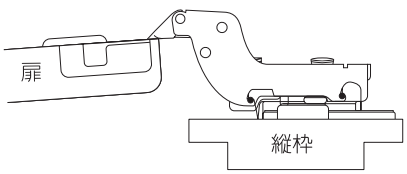
方法2



②上ローラー固定ねじに吊ヒンジを差し込み、
手回しドライバーで締め付けます。



取付完了図



●セット後、扉を2、3度開閉して、完全に扉がセットされたかどうか確認してください。

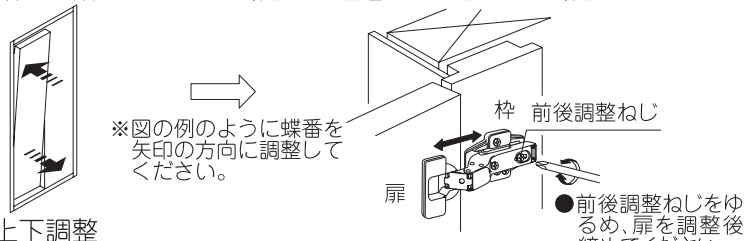
⚠注意 完全に扉がセットされていないと扉落下事故の原因となります。

《4.扉の調整》

吊元側

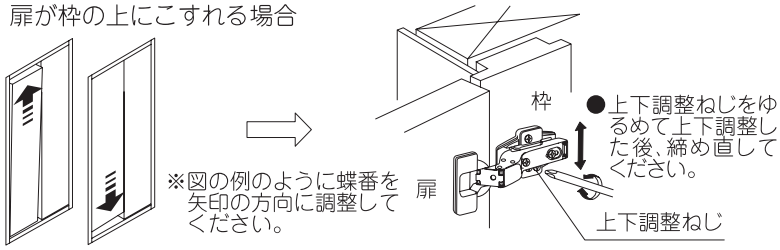
■扉の前後調整

・扉が枠より飛び出している場合　・左右の面が合わない場合



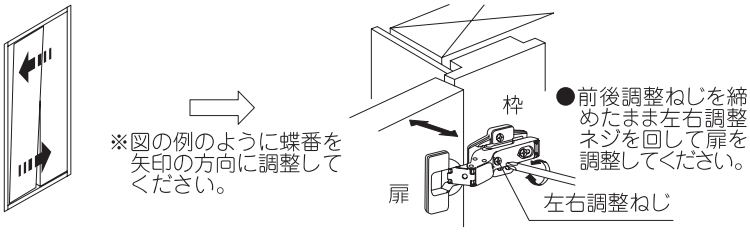
■扉の上下調整

・扉が枠の下にこすれる場合
・扉が枠の上にこすれる場合



■扉の左右調整

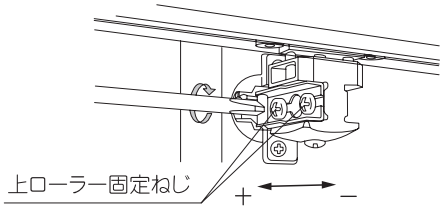
・扉が縦枠にこすれる場合　・扉どうしがこすれる場合



戸先側

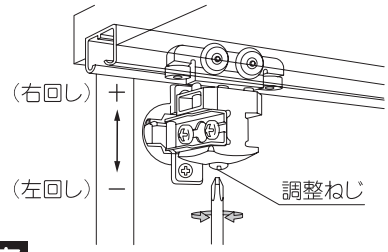
●前後調整

・上ローラーの固定ねじを手回しドライバーで緩め、扉位置の調整後固定ねじをしっかりと締めてください。
（調整量＋1㎜、−2.5㎜）



●上下調整

・上ローラーの調整ねじを、手回しドライバーで回してください。
（調整量＋3㎜、−3㎜）



⚠注意

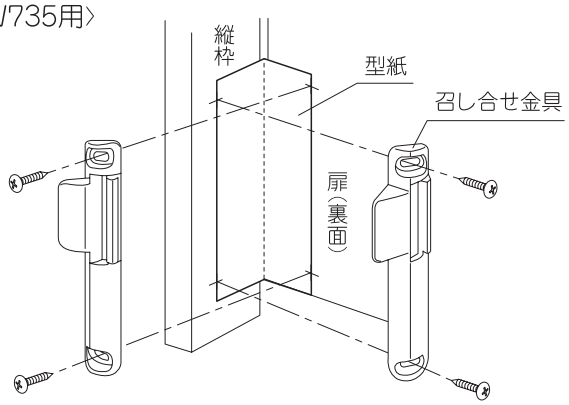
調整には必ず、手回しドライバーを使用してください。電動ドライバーを使用すると、故障、破損の原因になります。

《5.召し合せ金具取付》

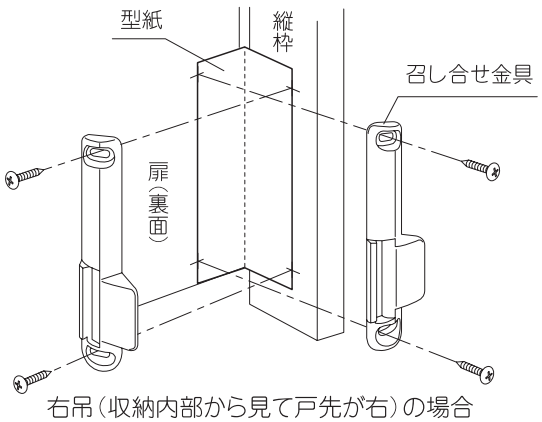
※召し合せ金具は扉の調整を行った後に取り付けてください。

イラストを参考に型紙をあて、扉裏面、縦枠に下穴をあけ、召し合せ金具を取り付けてください。

〈W735用〉

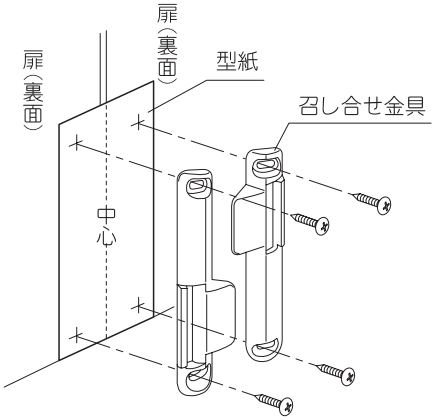


左吊（収納内部から見て戸先が左）の場合



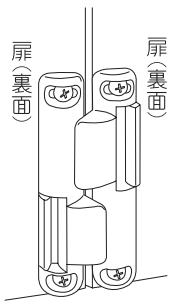
右吊（収納内部から見て戸先が右）の場合

〈W1190、W1645用〉

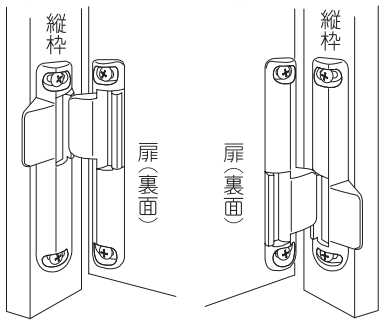


●取付後

〈W1190、W1645用〉



〈W735用〉

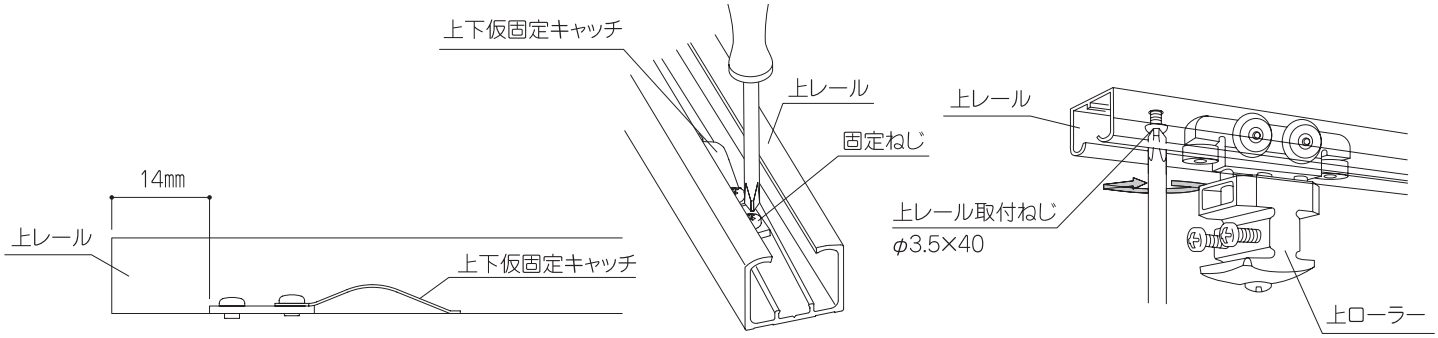


8 施工手順・レールタイプ

W2562･W3398

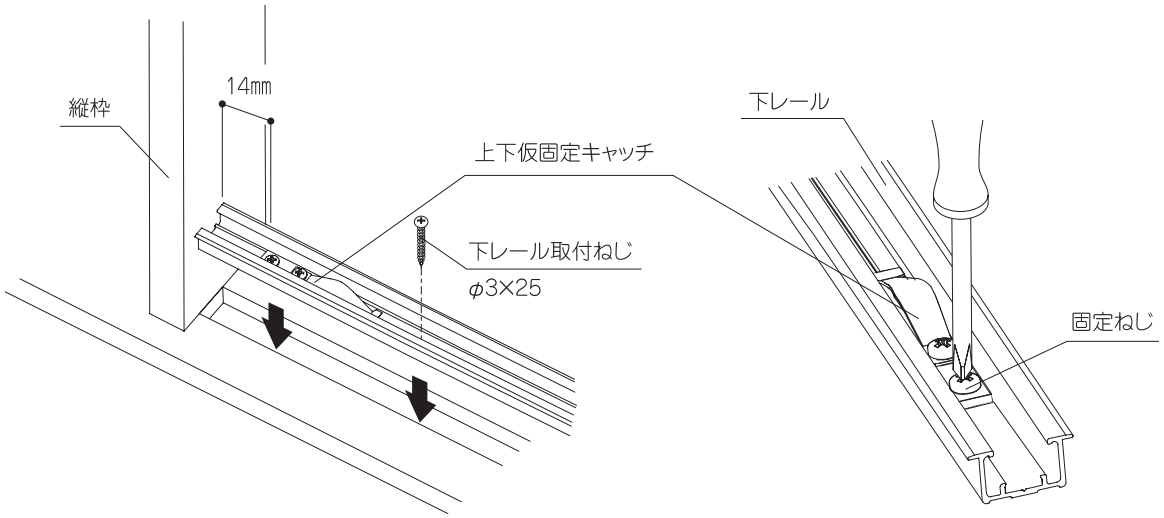
《1.上レールの取付》

あらかじめ上レールに上下仮固定キャッチを取り付け
上ローラーを差し込み上レールを上枠に取り付けます。



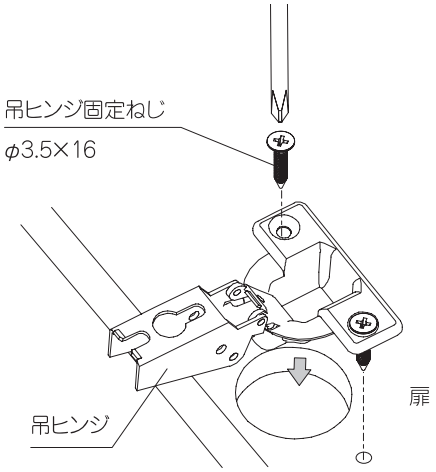
《2.下レールの取付》

あらかじめ下レールに上下仮固定キャッチを取り付けてからフロアーに取り付けます。



《3.吊ヒンジの取付》

手回しドライバーで吊ヒンジ固定ねじを締め付けて固定してください。(2か所)



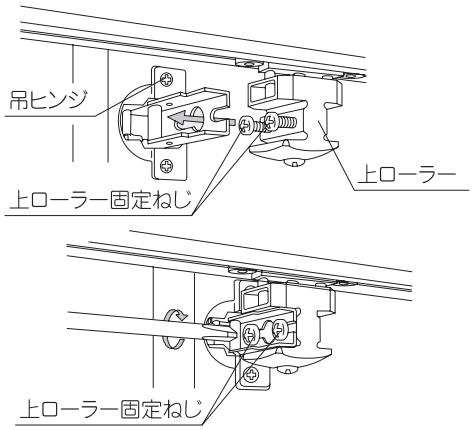
⚠ 注意

取り付け前に、下穴の中に木くずやごみが入っていないか確認してください。
確実な取り付けができず、扉落下事故となります。

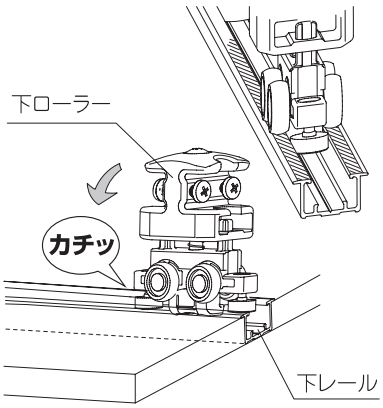
《4.扉の吊り込み》

⚠注意 建具の吊り込みは、必ず2人以上で行ってください。

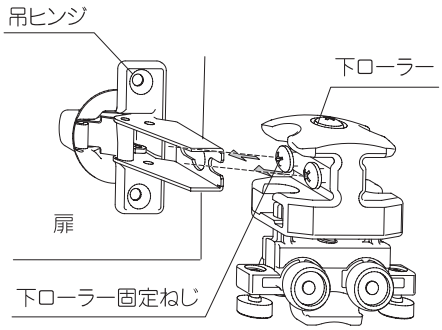
①上ローラー固定ねじに吊ヒンジを差し込み、手回しドライバーで締め付けます。



②下レール上部の斜めから下ローラーを「カチッ」とはめ込みます。



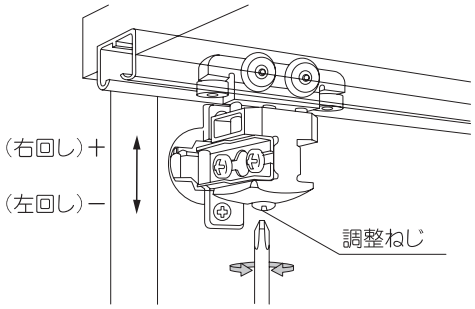
③下ローラー固定ねじに吊ヒンジを差し込み手回しドライバーで締め付けます。



《5.扉の調整》

●上下調整

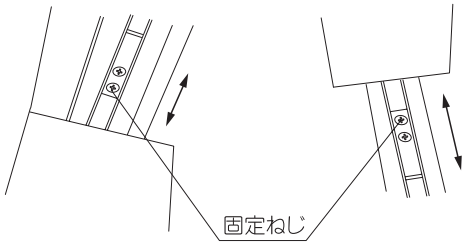
・上ローラーの調整ねじを、手回しプラスドライバーで回してください。
（調整量＋3㎜、－3㎜）



●左右調整

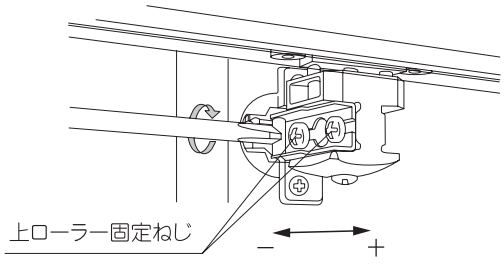
・上下固定キャッチの固定ねじを手回しドライバーで緩め、扉位置の調整をしてください。調整後は、固定ねじをしっかりと締めてください。

（上用）　（下用）



●前後調整

・上下ローラーの固定ねじを手回しドライバーで緩め、扉位置の調整後固定ねじをしっかりと締めてください。
（調整量＋1㎜、－2.5㎜）

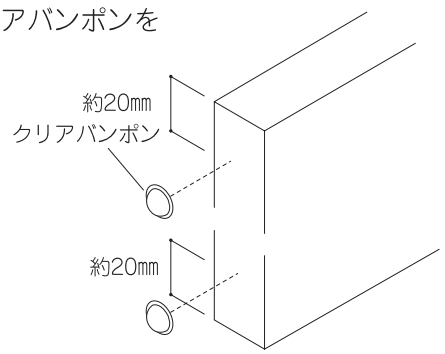


9 クリアバンポンの取付（2連以上の扉の場合のみ）

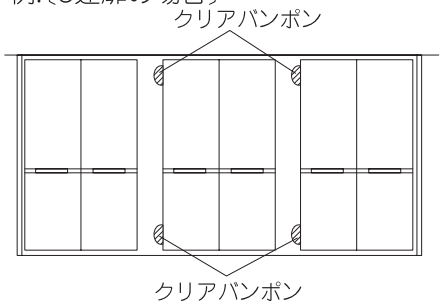
右図を参照に扉側面の上下にクリアバンポンを取り付けてください。

ポイント

取付位置の表面の汚れやホコリを取り除き、クリアバンポンを取り付けてください。



例.〔3連扉の場合〕



ポルレッタ　クローゼット折れ戸

sanwa company

取扱説明書
（お施主様保管用）

■お施主様に必ずお渡しください。

このたびは「ポルレッタ　クローゼット折れ戸」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
■ご使用前にこの説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
　特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
■お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取扱いについて次のように警告表示をしています。
誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次のレベルで説明しています。

表示方法	内　　容
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いを行なうと、使用者などが死亡または重症（※1）を負うことが想定される危害の程度を示す。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いを行なうと、使用者などが傷害（※2）を負うことが想定されるか、物的損害（※3）の発生が想定される危害・損害の程度を示す。

⃠	「してはいけない」を示します。

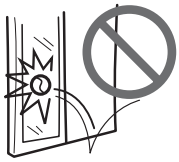
（※1）重症とは失明、ケガ、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさす。
（※2）傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ、やけど、感電などをさす。
（※3）物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットなどに関わる拡大損害をさす。

⚠ 警告

●扉の開閉にあたっては、扉どうしのすき間や扉と枠のすき間に手を置かないでください。
　指をはさんでケガをするおそれがあります。
　乳幼児が単独で開閉操作を行わないよう、また乳幼児が近くにいるときの開閉には十分ご注意ください。
　温湿度環境によっては扉にそりが生じ、すき間が大きくなる可能性があります。ご注意ください。

⚠ 注意

●ミラー扉に強い衝撃を与えたり、物をぶつけたりしないでください。



衝撃により鏡が破損しケガをするおそれがあります。

●取手にぶら下がったり、扉にもたれたりしないでください。

扉が破損したり、脱落して、ケガをするおそれがあります。

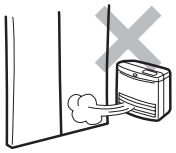
●扉の開閉は静かに行ってください。

乱暴に扱うと扉が破損したり、脱落して、ケガをするおそれがあります。

ご使用上のお願い

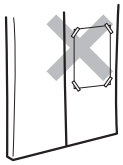
●暖房器具などから発生する熱風、熱気が直接当たらないようにしてください。

扉の反りや変形、しみ、変色の発生の原因となります。



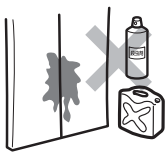
●扉に粘着テープや両面テープでポスターなどを貼らないでください。

テープをはがすときに、表面が傷ついたり、シートはがれが発生するおそれがあります。



●本体に水、油、殺虫剤などが付着しないようにしてください。

表面が膨れたり、しみ、変色などが発生するおそれがあります。



お手入れのしかた

●日頃のお手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。
　汚れがひどい場合は、柔らかい布を水で薄めた中性洗剤に浸し、かたく絞ってから拭いてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。
※シンナー、ベンジン、アルコール、ワックス、化学雑巾はご使用しないでください。変色、変質するおそれがあります。
●ゴミがたまらないように、レールの溝はこまめにお掃除してください。
　扉レールの溝にゴミがたまりますと、扉の滑らかな走行の妨げとなり、故障の原因となります。
●ご使用中に異常を感じたり、不具合が生じたときには本説明書をご参考の上、取付部分などをご確認ください。ご自身で対処できない場合には施工業者にご連絡、ご相談ください。

アフターサービス

保 証 書

品　　名	ポルレッタ	
保証期間	お買上げ日から　1年	
お買上げ日	年　　月　　日	左枠内は、お客様でご記入をお願い致します。 （サービスを依頼される際にお役に立ちます）
お 客 様	お名前 ご住所 お電話番号	
工 事 店	店　名 電話番号	
保証内容	1．正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には無償にて修理、または部品送付いたします。 2．保証期間内でも次の場合は有償扱いになります。 ア）使用上の誤り及び不当な修理や設置による故障及び損傷。 イ）正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障及び損傷。 ウ）弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障及び損傷。 エ）弊社以外の組立設置における、組立設置資料通りに取付を行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合。 オ）設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整等）。 カ）本来の目的以外の用途や一般家庭用以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障。 キ）お買い上げ後の取付場所の移動による故障及び損傷。 ク）天災地変等不可抗力による故障及び損傷。 ケ）消耗部品（パッキン・戸当たり、戸車等）の劣化に伴う故障及び損傷。 コ）建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの色あせ等の経年変化または使用に伴う摩擦等により生じる外観上の不具合。 サ）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境、公害に起因する不具合。 シ）汚れやメッキ部品の錆、カビ等、通常のお手入れ不足による不具合。 ス）犬、猫、鼠、鳥などの小動物に起因する不具合や、キクイムシなどの虫に起因する不具合。 セ）材料の性質上生じるもの。（木・石などの自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った製品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど） ソ）タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ等）の使用により発生した損傷。 タ）建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの。 チ）仕上げキズ等で引き渡し時にお申し出がなかったもの。 ツ）保証書の提示が無い場合。 テ）保証書にご購入者様情報、お買上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句の書き替えられた場合。 ト）離島又は離島に準じる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費。 3．本書は日本国内にて有効です。 4．本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存して下さい。	

廃棄処分について　廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

●●● sanwacompany

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.

●お客様相談センター　受付時間：土・日・祝日、夏期休業、年末年始を除く　9：00～17：30　TEL：0120-468-838　FAX：0120-382-096